

## 課題解決検討会議まとめ

### 1 この評価の結果を事業所の会報や、ホームページ等で公開しているか。

はい	3
どちらともいえない	1
いいえ	0
分からない	2

[意見]  
なし

#### 【検討結果】

- ・手をつなぐ育成会のホームページに、毎年保護者評価、事業所評価を開示している。
- ・実際にホームページを開いて全員で確認した。

### 2 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。

はい	2
どちらともいえない	0
いいえ	2
分からない	2

[意見]

- ・外部評価をまだしていない。
- ・第三者による外部評価は、今のところ行っていないと聞いてから(2年前)、その後も同じだと思うので、いいえにした。

#### 【検討結果】

- ・現在、外部評価は行っていないが、サービスの質の向上・改善のために行うことはとても良いと思う。
- ・第三者評価の流れを確認。

第三者評価とは…提供されている「福祉サービスの質」に焦点を当て、主に福祉サービスの提供体制とその取組について評価を行うこと。

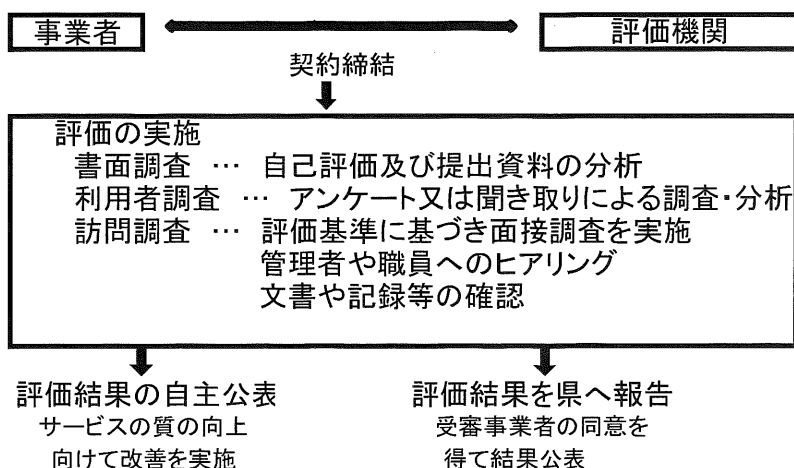
誰が評価を行うのか…それぞれの専門分野で一定の経験や資格を有し、且つ評価調査養成研修を修了した者が調査者となる。  
2名以上でチームを作り一貫して評価にあたる。

行政監査…法令が定める最低基準を満たしているかを定期的に確認するもの。

違う目的

第三者評価…サービスの質に着目し、福祉サービスの水準が現在どのレベルにあるか、また改善すべき点はどこかを明らかにすることにより、福祉サービスの質の向上

#### [ 第三者評価の主な流れ ]



※定期的に評価を実施

※受審は任意だが、サービス事業者には自己評価の実施等の責任があり、積極的な受審が望まれる。

### 3 放課後児童クラブや児童館との交流、障がいの無い子どもと活動する機会があるか

はい	0
どちらともいえない	0
いいえ	5
分からない	1

〔意見〕

- ・今のところないと思う。
- ・児童クラブとの交流はできていない。
- ・交流を持つことで、思いやりや感謝等、人として大切なことをお互いに伝え合うことができたと思うが、なかなか機会がない。高齢者との交流は多いのでそこで良い関わりができると思う。
- ・あまり機会がないと思われるが、地域の高齢者とは交流がある。

#### 【検討結果】

- ・児童クラブ等との交流は大切なこともあるだろうが、今のところ難しいようだ。
- ・少しずつできるように検討してみることも、必要だろう。

### 4 児童発達支援センター(ひまわりが学園)、子ども発達相談室や発達障害者支援センター(ライズ=はまぐみ内)等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

はい	2
どちらともいえない	1
いいえ	1
分からない	2

〔意見〕

- ・上司が行っている。
- ・研修がある時には、参加していると思う。
- ・毎回とはいかないが、必要に応じてしている。

#### 【検討結果】

- ・ひまわり学園は、西園すこやか園舎内にあり、心や身体の発達に心配や遅れのある就学前のお子さんの通園施設。  
毎日の生活や遊びをとおして、お子さんのより良い育ちと発達を促すよう援助し、療育を行う。
- ・こども発達相談では、お子さんの「ことば」、「からだ」、「行動」の発達についての相談を受け付けている。  
ことばが遅い、発音がはっきりしない、呼んでも振り向かない、落ち着きがない、歩き始めが遅い、友達とうまく遊べないなど。(猿橋コミュニティーセンター2F)
- ・RISE(ライズ)とは、地域で暮らす自閉症スペクトラムなどの発達障がい者やそれらの人々を支援する方々に対し相談に応じたり、支援していくための新潟県の拠点センター。

パンフレット等を利用して理解していく。

### 5 自立支援協議会等へ積極的に参加しているか。

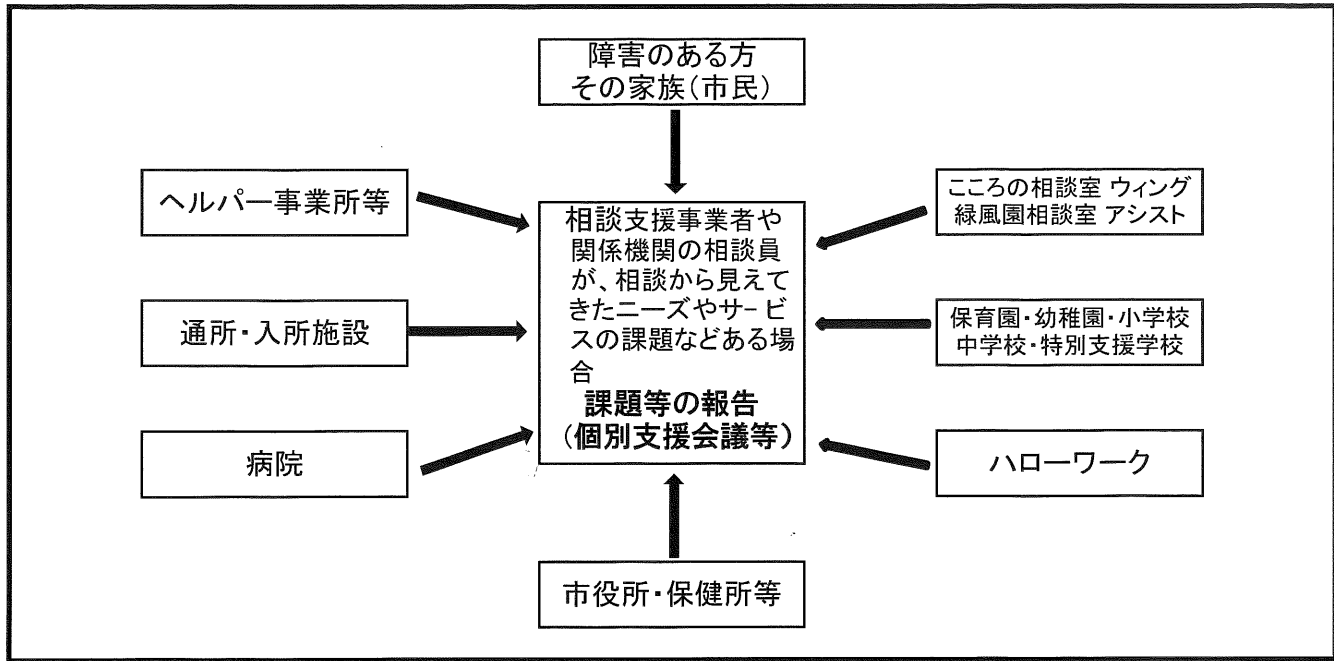
はい	3
どちらともいえない	0
いいえ	1
分からない	2

〔意見〕

- ・私はないが、管理者が<sup>行</sup>蓄っていると思う。
- ・上司が行っている。

#### 【検討結果】

- ・参加している。(児童部会等)
- ・新発田市自立支援協議会資料配布
- ・自立支援協議会の運営方法  
～障害のある人誰もが、自分らしく彩りある暮らしを送ることができる社会を目指して～



要望・課題の把握  
[事務局運営会議]

要望・課題別のカテゴリー別で検討  
[専門(課題別)部会]

相談支援事業者の評価  
検討してきた内容を実行・把握  
[全体会議]

再検討し実効案を作成  
[定例会議]

